

学校は校長によって変わる

明快新聞



平成二十七年十二月四日発行
明快志塾 編集部

中学・高校問わず、下手をすれば会社もそうかも知れませんが、その組織のトップの意思や考えといふものが、その組織を作ると言っても過言ではないと思います。これまで様々な学校に訪問していきながら、その学校を「より良くしていこう！」という思いの下、自ら行動している校長先生のいる学校は、活気があり、魅力的になっていくことが多いと思います。それとは反対に、現状を嘆くだけだったり、少なくとも今の状況を維持することを重要だと考えている校長先生がいる学校は、活気が無く、あまり魅力的ではないことが多いと思います。要するに、まずは学校の管理職の先生方が、より良い学校の姿を目指すという目標を持って、常に前進し続けることが組織の運営には大切ではないかと感じます。そして、校長先生はその目標を探り出し、創出したりする大きな役割を担っているのではないのでしょうか？



塾の方向性

毎年、何だかんだの理由で学校に行かなくなっていく子供たちがいます。せっかく自分で選んだ学校なのに、どうして？という思いを禁じ得ません。そして、そういう生徒の多くが、あまりその学校についてよく観察しないまま、比較的短い期間で、進学先として決めていたことを考えると、やはり、学校(授業)公開の様子や、学校説明会の生徒会長や校長先生の話など、その学校が本当に自分にとってよい学校かをよく見極めることが大切ではないかと思うのです。できる限りその学校のことを研究した上で、その学校に進学することを決められれば、少しはそういう状況を防ぐことが出来るのではないのでしょうか？また、実際の進学先として学校選択をする際に、中学の先生から進学の提案が杜撰すぎるとあることも往々にしてあります。「本当にその学校を見に行った

上での提案なのか？」という思いがどうしても拭えません。内申点だけから進学先を提案するのならば、せめてそれを伝えて欲しいものです。それに、きちんと学校を見に行っているならば、そういう提案にも適切に対応できるはずなのです。自分の選択する人生の一つとして、進学先は良く研究しておくに越したことはない、やはり思いま

編集者の独り言



先日、知り合いのお芝居を見に行ったときのこと。見終わった後のアンケート用にノック式のボールペンがあったので、手にしつつ見ていたのだが、最終後にいきなり前の客に叩かれたのだ。その客曰く「ボールペンでカチカチやっぺんじゃねえ！」とのことだったが、個人的にはカチカチ音がしないようにしていたつもりだったので、無意識にいじっていたのかも知れない。ただ、いきなり叩くという行為に関して、

どうしてもっと違う方法が採れなかったのか？という思いが大きい。上演中であつても、何かしらこちらに伝えてもらえる方法があつたのではないのか？とか、自分だけではなく、周りの人もビックリしたのでないか？等々。これも自分のマイナスの行為を棚に上げての物言いなのかも知れないが、ただ、そういう行為をしてしまう人は、心に余裕がないのかも知れないとも思う。もっとその先を考えて人に注意を喚起できるだけの心の余裕が無いが故に、力や行動に訴えてしまふのではないかと。その後、出演者と話した後で、そこを出ようとしたら、階段の途中にその人物がいて、もう一度謝ったのだが、無言のまま。せめて何かしらの言葉があつても良いのに、と思いつつ、逆に可哀想に思ってしまった。

これって常識??

(問) この使い方合っている？

田中さんは、誰にでも愛想を振りまくね。

ちょっと寄り道

今回は、「好みの変化」について書いてみようと思う。というのは、自分が好きな食べ物の好みは、微妙に変化するのだからということを感じたからだ。以前は全然食べられなかったものが、今は逆に好きになっていたり、以前は相当好きだったのに、今はそれほどでもないものもある。前者の例でいえば、ピーマンやネギといった野菜類が典型的だ。理由はともかく、ある時期に、突然食べた

なって以来、普通に美味しいと感じるようになった、あの苦みを。ネギも似たようなものだ。後で思ったのは、体がそれを欲していたのでは無いか？ということだ。体の中にある何かが、ピーマンを食べないと補充できないような栄養素の不足を感じた結果、無性に食べたくなるという気持ちをわき上がらせたように思う。後者の代表は、ビール(あくまで個人的)。今でも嫌いでは無いけれど、昔ほどずっとビールを飲み続けることは無くなった。飲み過ぎた(食べ過ぎた)から嫌いになった説だが、今でも嫌いではない。やはり、体の中のかの器官が、今度は不必要だと考えたのではないかと思う。でも、好きな料理は昔と変わっていないのだ。カレー、ラーメン、それにミートスパゲッティ。まさにお子ちゃまの好きなものだったりする。

高円寺でおしゃれなデコTシャツ作ってみませんか？



CHARGE

Tシャツ・タオル・バック...etc CHARGEで様々なものにオリジナルのデザインを入れられますよ

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4丁目21-2 スノーポート山崎1F 電話 & FAX : 03-6794-8229 http://www.fujigra.com



一人でも気軽に入れる、ごんまりとしたアツとホームな居酒屋

オススメ、生姜串揚げ！是非ご堪能下さい♪

ご予約お待ちしております！ TEL : 03-5373-2573

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北2-11-21 F 営業時間：18時～26時 定休日：毎週火曜日

弁護士法人 Next

Next to You

～ 市民・企業の経営者に寄り添う弁護士でありたい ～ 明日に向かう、未来に向かう、そしてそばにいる ～

どうぞお気軽にご相談ください。

■住所 東京OFFICE 〒150-0011 東京都渋谷区東1-10-11 TEL : 03-3498-1616 FAX : 03-3498-3535 http://next-law.or.jp/